

# ウィーン・フィル首席奏者による夢のデュオ

カール＝ハインツ・シュッツ & サラ・クリスト  
フルート & ハープ デュオ リサイタル



Karl-Heinz Schütz, flute

ウィーン・フィルのソロ・フルート奏者。

フォアアールベルクの州立音楽院でエーファ・アムスラーに、バーゼルでオーレル・ニコレに、フランスでフィリップ・ベルノーにそれぞれ師事。2000年にリヨン音楽院を卒業。

在学中の1998年にカール・ニールセン・コンクール、1999年にクラコフ・コンクールの2つの国際的コンクールで優勝。以来、世界中でコンサート活動を展開し、ソリストとしてダニエル・バレンボイム、サー・ネヴィル・マリナー、ファビオ・ルイジ、ベルトラン・ド・ビリー、マルクス・ボシュナー、オットー・タウスク、エンリコ・カレツコ、ハンスイェルク・シェレンベルガー、ミラン・トゥルコヴィッチ、尾高忠明、デミトリ・キタエンコ、ヤコフ・クライツベルクといった数々の指揮者と共演。



Sarah Christ, harp

2002年、21歳でウィーン国立歌劇場管弦楽団の当時最年少楽員になる。その後、ソロ活動と室内楽での演奏機会を求め、2年でウィーン国立歌劇場管弦楽団を退団。同時にベルリン・フィル、シュターツカペレ・ドレスデン、バイエルン国立歌劇場、バイエルン放送響楽団、ライブツイヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団でも演奏し、2004年以降は度々クラウディオ・アバドの招きによりルツェルン祝祭管弦楽団に参加。

室内楽奏者としてタングルウッド、ロッケンハウス、エディンバラ音楽祭、ルツェルン音楽祭などの音楽祭に参加するほか、カーネギー・ホールでも演奏し、数多くの世界的に著名なアーティストと共演。2013年にはバリトンのマティアス・ゲルネとシューベルトの『リーダーアーベント』を演奏し、ウィグモア・ホールにデビューを果たした。

## 出演者変更のお知らせとお詫び

この度出演を予定しておりましたハーピスト シャルロッテ・バルツェライトは、手の怪我のため来日できなくなりました。代わってサラ・クリストが出演いたします。クリストは若い時にウィーン国立歌劇場管弦楽団に在籍し、その後はソロ活動を中心に活躍しております。父親がベルリン・フィルの元首席ヴァイオリン奏者であった事でも知られております。お客様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご了解をお願い申し上げます

2018 5月30日(水) 14:00 開演 13:00 開場

会場: Junko Fukutake Hall  
岡山大学鹿田キャンパス内 岡山市北区鹿田町2-5-1

入場料 2500円

チケット取扱い  
岡山シンフォニーホールチケットセンター  
086-234-2010

## Program

モーツァルト: ソナタ ハ長調 K.14  
ジャン・クラ: フルートとハープのための《二重奏による組曲》  
ダマーズ: フルートとハープのためのソナタ  
ハラルド・ゲンツマー: フルートとハープのためのソナタ  
ドッスラー: ハンガリー 田園幻想曲 op.26  
バルトーク: ハンガリー 農民組曲

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。予めご了承ください。

主催 / 岡山大学医学・音楽療法研究会 協賛 / 鶴翔会(岡山医学同窓会)  
お問い合わせ / 090-1682-0468 (事務局) E-mail / web@tantamusica.info

後援 / 岡山大学医師会  
こちらから問合せ、チケット予約が可能です→

